

体の不調の何割かは配偶者が原因？ 夫源病・妻源病の治し方

妻の病気の9割は夫がつくる
(医師が教える「夫源病」の治し方)
石蔵文信著 [マキノ出版]

なぜ妻は、夫のやることなすこと
気に食わないのか
エイリアン妻と共生するための
15の戦略
石蔵文信著 [幻冬舎新書]



講師 いしくら ふみのぶ 石蔵 文信 先生

医師 (イシクラメディカル代表)
大阪大学人間科学研究科未来共創センター招へい教授

.....
全国に先駆けて「男性更年期外来」を開設し、不調の男性を治療するとともに、夫の言動から来るストレスによる妻の不調を「夫源病」と名付け、大きな話題を呼んだ石蔵文信先生が大阪から千葉に来られます。医師がみた妻も夫も幸せになれる関係づくりについて、直接お話を聞けます。

※県職員からDV等に関するミニ講義もあります。

日 時 令和2年2月16日(日)
午後2時～午後4時 (午後1時半受付開始)

場 所 ホテル ザ・マンハッタン
2階 ルーナ
[JR海浜幕張駅より徒歩約4分] (詳細は裏面参照)

申込方法 E-Mail・FAX・電話 (詳細は裏面参照)

参加費 無料

託 児 無料 (15名まで抽選)
[1歳～未就学児・要申込]

募集人数 200名 (応募多数の場合抽選)

申込期限 令和2年2月5日(水)

● 申込み・お問合せ先
千葉県 総合企画部 男女共同参画課 DV対策班
TEL 043-223-2376 FAX 043-222-0904 E-mail : kyodo3@mz.pref.chiba.lg.jp

●講師プロフィール

石蔵文信 (いしくら ふみのぶ) 先生

医師 (イシクラメディカル代表)、大阪大学人間科学研究科未来共創センター招へい教授。

大阪大学で勤務しながら、2001年に「男性更年期外来」を大阪で立ち上げ、多くの男性の治療にあたる一方で、中年女性の夫や環境などのストレスによる更年期障害のような症状を「夫源病」と名付け、大きな話題を呼ぶ。現在は、3人の孫育てをいっしょに眼科いしくらクリニックで診療に当たる一方、全国で講演等を行っている。「夫源病」他著書多数。

●申込方法

1. E-mailでの申込み

「件名」に「予防セミナー」と記載の上、「氏名」「性別」「手話通訳希望の有無」「居住市区町村名」「電話番号」「E-mail」「託児希望の場合の情報」「セミナーを知ったきっかけ」を書いて下記にお申込みください。

【E-mail : kyodo3@mz.pref.chiba.lg.jp】

2. FAXでの申込み

下記申込書に記載の上、お申込みください。

【FAX : 043-222-0904】

3. 電話での申込み

平日午前9時から午後5時 (正午～午後1時を除く) までの間で下記電話までお申込みください。

【電話番号 : 043-223-2376】

●留意事項

- ・応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選の結果ご参加いただけない場合にはご連絡します。
- ・1歳～未就学児15名の託児 (抽選) をご用意しております。抽選の結果お預かりできない場合にはご連絡します。

●申込先

千葉県総合企画部男女共同参画課 DV対策班

E-mail : kyodo3@mz.pref.chiba.lg.jp

FAX : 043-222-0904

電話 : 043-223-2376

●会場案内 [千葉県美浜区ひび野2-10-1]

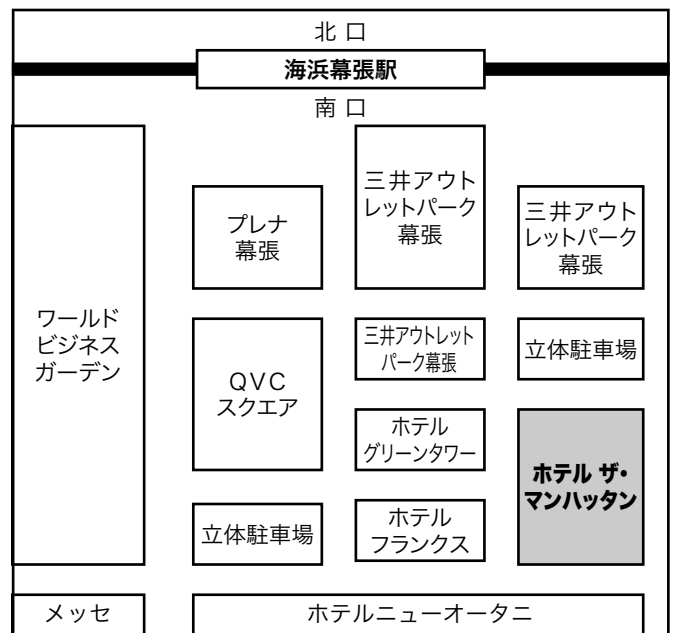
ホテル ザ・マンハッタン 2階 ルーナ

・アクセス

JR京葉線「海浜幕張駅」南口より徒歩約4分

・公共交通機関の御利用をお勧めします。

※ホテル ザ・マンハッタンの駐車場の料金はホテルのクロークにて手続きいただくと無料 (5時間まで)。但し、満車で利用できない場合があります。



予防セミナー 参加申込書

ふりがな 氏名				託児をご希望の方は下の情報をご記入ください
性別	男 性	女 性	手話 通訳	希望 あり
居住 市区町村名				住所
電話番号				子どもとの続柄 父・母・他()
FAX番号				子どもの ^{ふりがな} 氏名
E-mail				子どもの性別 男・女
				子どもの生年月日 201 年 月 日
セミナーを 知ったきっ かけ	行政広報誌 県のホームページ DV相談窓口 児童相談所 行政窓口 (左記以外) 地域紙 図書館 子育て支援センター・保育園等 児童館 教育センター等 知人・友人から その他 () ※該当するものに○をつけてください (複数回答可)			

※FAX (043-222-0904) でお申込みの方は本紙に必要な事項をご記入の上、お申込みください。

【個人情報の取扱について】 個人情報は、「DV・児童虐待予防セミナー」の事業実施に関わる資料等の作成のために利用し、法令にもとづく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。